

採石業 定期点検事項

採取場

■ 土地の崩壊・流出防止について

- 表土除去作業は、地形及び土質等を考慮し、岩石採取に先行して行っているか。
- 採取途中の法面の勾配及び高さは適切か。
- 切羽や法面に異常はないか。
- 隣接地、道路、家屋等に悪影響はないか。
- 表土、廃石等の一時置き場における降雨水対策、崩壊防止対策は十分か。

■ 発破による災害の防止について

- 採掘方向、せん孔方向、装薬量等は適切か。
- 見張りを配置しているか。また、立入禁止箇所、標識設置箇所及び非難箇所は適切か。
- 火薬類の保管管理体制は十分か。

■ 汚濁水の流出防止について

- 場内水路は十分機能しているか。
- 沈砂池の浚渫は必要ないか。
- 沈砂池の防護柵は適切か。

■ その他

- 出入口の立入禁止措置は適切か。
- 重機等は定期的に点検、整備されているか。
- 場内は廃棄物などの投機がなく整備されているか。

破碎、選別場

- 発生する粉じん防止について、散水、建屋での被覆並びにその維持管理は適切か。
- 選別などによる汚濁水の処理施設は十分か。
- 騒音、振動について、付近住民の環境保全を十分考慮しているか。

製品の仮置き場、廃土・廃石の堆積場

- 製品置き場、廃土石たい積場の位置は、安全な場所であるか。
- 高さは適切か。
- 安定勾配を維持しているか。

終掘残壁

- 終掘残壁の法面の勾配、高さは適切か。
- 緑化等の復元対策をしているか。

ダンプトラック

- 過積載を行っていないか。
- さし枠装着車等の不正改造車の排除に努めているか。
- 製品等の積込時にサイドカバー利用や飛散防止措置がとられているか。